

## 最強の投資手法「スーパーボリンジャー」「スパンモデル」によるシンプルトレード

ドル円、ユーロドル、豪ドルドル、ポンドドル、ユーロ円、豪ドル円、ポンド円に関して、日足、4時間足分析を掲載します。(★通貨ペアの順序に変更をさせて頂きます。最初にドルストレート通貨ペア、続いて、クロス円通貨ペアとします。)

分析は、全て、先週末 12 月 25 日日足終値時点での判断です。また、スパンモデルに関しては、注目すべきポイントだけを補足として付け加えています。尚、内容は、私の有料情報サービスからの一部抜粋です。

尚、コメント内のスイングトレード戦略について、「買い(打診買い、押し目買い)」は、下位の時間軸(例えば、4時間足や1時間足)にて、+1のラインからセンターラインのゾーンで打診買い、センターラインから-2のラインのゾーンで押し目買いを意味します。「売り(打診売り、戻り売り)」は、下位の時間軸(例えば、4時間足や1時間足)にて、-1のラインからセンターラインのゾーンで打診売り、センターラインから+2のラインのゾーンで戻り売りを意味します。

◆「マーフィーFX」YouTube チャンネルはこちらです。

<https://www.youtube.com/channel/UCTOj289ZKb3JgFqj5RefBcg>

様々な相場解説を動画で視聴出来ます。

<<ドルストレート通貨ペア>>

■ドル円

<<<日足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)

○大局観=レンジ相場

○逆行スパン=陰転しており、基調としては、売り優勢。

○トレンド判断とスイングトレード戦略=目先、センターラインと-1のラインの間をコアとするレンジ相場と判断。「レンジトレーディング、カウントトレーディング」。

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

売りシグナルが点灯中。

赤色スパン陰転の順行パターンの売りサインが点灯中。

<<4 時間足分析>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)

レンジ相場。相場の放れ待ち。

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

買いシグナルの逆行パターンの売りサインが点灯中。

赤色スパン陰転の順行パターンの売りサインも点灯中。

■ユーロドル

<<<日足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)

○大局観=調整の反落局面。緩やかな上昇トレンド。

○遅行スパン=陽転しており、基調としては、買い優勢。

○トレンド判断とスイングトレード戦略=終値が+1ラインの下方で引けて以降、調整の反落局面と判断。「売り(打診売り、戻り売り)」。尚、終値がセンターラインの上方を推移するかぎり、緩やかな上昇トレンドとも読む。

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

買いシグナルの順行パターンの買いサインが点灯中。

赤色スパン陽転の順行パターンの買いサインも点灯中。

尚、スーパーボリンジャーは、より短期の判断、スパンモデルは、より長期の判断となる。

<<4 時間足分析>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)

レンジ相場。相場の放れ待ち。

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

売りシグナルが点灯中。

赤色スパン陽転の順行パターンの買いサインが点灯中。

尚、スパンモデルシグナルは、より短期の判断、赤色スパンは、より長期の判断となる。

■豪ドル/ドル(AUD／USD)

<<<日足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)

○大局観=調整の反落局面。緩やかな上昇トレンド。

○遅行スパン=陽転しており、基調としては、買い優勢。

○トレンド判断とスイングトレード戦略=終値が+1のラインの下方で引けて以降、調整の反落局面と判断。「売り(打診売り、戻り売り)」。尚、終値がセンターラインの上方を推移するかぎ

り、緩やかな上昇トレンドとも読む。

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

買いシグナルの順行パターンの買いサインが点灯中。

赤色スパン陽転の順行パターンの買いサインも点灯中。

<<4時間足分析>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)

レンジ相場。往来相場。相場の放れ待ち。

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

買いシグナルの逆行パターンの売りサインが点灯中。

一方、赤色スパン陽転の順行パターンの買いサインが点灯中。

尚、スパンモデルシグナルは、より短期の判断、赤色スパンは、より長期の判断となる。

■ポンドドル(GBP／USD)

<<<日足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)

○大局観＝レンジ相場。往来相場。

○逆行スパン＝陽転しており、基調としては、買い優勢。

○トレンド判断とスイングトレード戦略＝目先、+20ラインとセンターラインの間をコアとするレ

ンジ相場と判断。目先、依然として、乱高下の地合いにあると読む。「レンジトレーディング、カウンタートレーディング」。

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

買いシグナルの順行パターンの買いサインが点灯中。

赤色スパン陽転の順行パターンの買いサインも点灯中。

<<4 時間足分析>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)

終値が+10ラインの上方を推移するかぎり、本格上昇トレンドと判断。

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

買いシグナルの逆行パターンの売りサインが点灯中。

赤色スパンが陽転中。

<<クロス円通貨ペア>>

■ユーロ円

<<<日足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)

○大局観=調整の反落局面。緩やかな上昇トレンド。

○逆行スパン=陽転しており、基調としては、買い優勢。

○トレンド判断とスイングトレード戦略＝終値が+10ラインの下方で引けて以降、調整の反落局面と判断。「売り(打診売り、戻り売り)」。尚、終値がセンターラインの上方を推移するかぎり、緩やかな上昇トレンドとも読む。

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

買いシグナルの逆行パターンの売りサインが点灯中。

赤色スパン陽転の逆行パターンの売りサインも点灯中。

<<4時間足分析>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)

レンジ相場。相場の放れ待ち。

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

売りシグナルが点灯中。

赤色スパン陽転の逆行パターンの売りサインが点灯中。尚、逆行パターンの売りサイン点灯時の最終ターゲットである-20ラインには到達済み。

■豪ドル円

<<<日足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)

○大局観＝調整の反落局面。緩やかな上昇トレンド。

○逆行スパン＝陽転しており、基調としては、買い優勢。

○トレンド判断とスイングトレード戦略＝終値が+1のラインの下方で引けて以降、調整の反落局面と判断。「売り(打診売り、戻り売り)」。尚、終値がセンターラインの下方を推移するかぎり、緩やかな上昇トレンドとも読む。

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

買いシグナルの順行パターンの買いサインが点灯中。

赤色スパン陽転の順行パターンの買いサインも点灯中。

尚、スーパーボリンジャーは、より短期の判断、スパンモデルは、より長期の判断となる。

<<4時間足分析>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)

レンジ相場。往来相場。相場の放れ待ち。

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

買いシグナルの逆行パターンの売りサインが点灯中。

一方、赤色スパン陽転の順行パターンの買いサインが点灯中。

尚、スパンモデルシグナルは、より短期の判断、赤色スパンは、より長期の判断となる。

■ポンド円

<<<日足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)

○大局観＝レンジ相場。往来相場。

○逆行スパン=陽転しつつもローソク足に絡み、レンジ相場を示唆。

○トレンド判断とスイングトレード戦略=目先、+2のラインとセンター線の間をコアとするレンジ相場と判断。引き続き、乱高下の地合いにあると読む。「レンジトレーディング、カウンタートレーディング」。

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

買いシグナルが点灯中。

赤色スパン陽転の逆行パターンの売りサインが点灯中。尚、逆行パターンの売りサイン点灯時の最終ターゲットである-2のラインに再度到達した後、再反発。目先、赤色スパン陽転時の猶予期間中につけた高値水準を巡る、ブル・ベアの攻防戦と読む。

<<4 時間足分析>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)

終値が+1のラインの上方を推移するかぎり、本格上昇トレンドと判断。

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

買いシグナルの順行パターンの買いサインが点灯中。

赤色スパン陽転の順行パターンの買いサインも点灯中。

以上です。

◆「マーフィーFX」YouTube チャンネル登録はこちらです。

<https://www.youtube.com/channel/UCTOj289ZKb3JgFqj5RefBcg>

様々な相場分析、解説が動画で視聴出来ます。

◆マーフィー流 FX「実践トレードコーチング専用」ライン@のご紹介です。

以下より登録できます。

<https://www.span-model.com/line/>

■「無料メルマガ」のご案内

<http://www.span-model.com/mailmaga.html>

相場と友達になる手法を無料レポートで公開中です。

以上です。